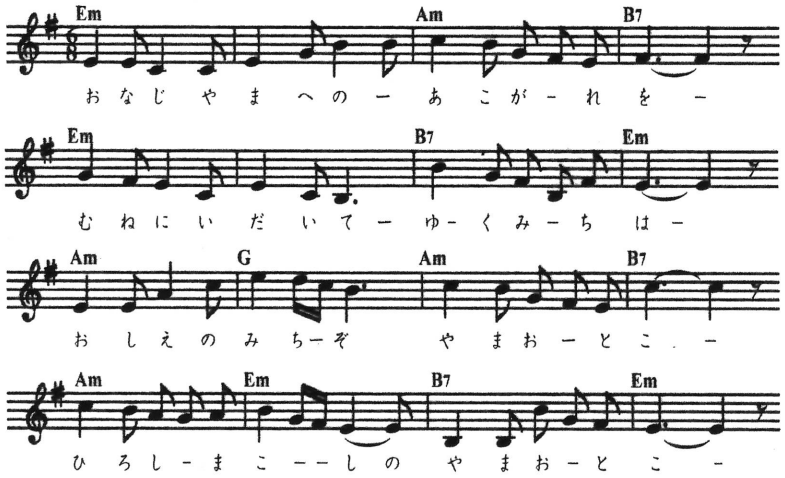
広島高等師範学校山岳部第一歌

山男

神尾明正　作詞
武山信治　作曲



一　同じ山への　あこがれを
胸に抱いて　行く道は
教えの道ぞ　山男
広島高師の　山男

二　人みな花に　酔うときも
残雪恋いて　山に入り
涙を流す　山男
雪解の水に　春を知る

三　広島の山は　低くとも
夏は故郷の　山が待つ
岩をよずれば　山男
無我を悟るは　この時ぞ

四　深山紅葉に　方時雨
テントぬらして　暮れて行く
心なき身ぞ　山男
ものの哀れを　知るころぞ

五　街の乙女ら　想いつつ
尾根の処女雪　けたててはー
シュテムボーゲン　山男
浩然の気は　止みがたし

六　同じ教えの　道を行く
まぶたに浮かぶ　山の道
道は一つぞ　山男
広島高師の　山男

豊原源太郎先生退職記念祝賀会

平成18年3月3日　18時～

於 広島大学北1食堂2階

カンコノキ Glochidion obovatum
（附属宮島自然植物実験所シンボル）

豊原源太郎先生退職記念事業会